

2018年 12月 10日

第1ターミナル地下コンコース(出国手続き前エリア)における 日本美術の名品によるおもてなしの空間が拡張します

当社は、お客様満足の徹底追求を目指し、日本の魅力発信やターミナル内の空間演出に取り組んでいます。昨年度、東京国立博物館様、及びスリーエムジャパン株式会社様とのコラボレーションを実施し、第1ターミナル地下コンコースにおいて日本美術の名品によるおもてなしの空間を創出しましたが、今年度も同様の取り組みを実施することで、当該エリアが拡張されます。

今回の施策では、東京国立博物館所蔵の日本美術を代表する12件の名作が、コンコース上の壁面および天井面にダイナミックに展開されております。

日本人のお客様だけではなく、訪日のお客様にとっても日本を体感いただける、魅力ある空間となっております。第1ターミナルにお越しの際は、是非一度お立ち寄りください！



※ 空間演出イメージ



- 場所 第1ターミナル地下コンコース(B1階)
- オープン日 2018年12月20日(木) 予定
- エリア詳細

浮世絵の中でもよく知られている東洲斎写楽の重要文化財「三代目大谷鬼治の江戸兵衛」等、12件の名品による壁面装飾を実施。スリーエムジャパン(株)様製の「3M™スコッチカル™ペイントフィルム」を使用することで、これらの美術品がコンコース上の壁面・天井面に展開されている。

【位置図】第1ターミナル地下コンコース



尚、昨年度は、同エリアの北ウイング連絡通路、および南ウイング連絡通路において、同様の取り組みを実施しております。

こちらのエリアには葛飾北斎の代表作である「富嶽三十六景」や、国宝の「洛中洛外図屏風 舟木本」が展開されております。

あわせてお楽しみください！

【位置図】第1ターミナル地下コンコース



① 北ウイング連絡通路



② 南ウイング連絡通路

